

2018年度 港北区地域子育て支援拠点どろっぴ・どろっぴサテライト 利用者アンケート結果

実施期間；2019年1月～2月 回答数；231（大倉山；113/サテライト；118）

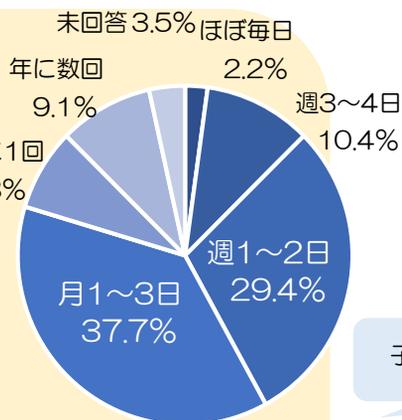
利用者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。みなさまからいただいた貴重なご意見は、今後の運営に活かしていけるよう、スタッフ、港北区役所、関係機関、そして利用される皆さんと一緒に考えていきます。アンケート集計の全容は館内に閲覧用ファイルを用意しており、HPでも公開しています。

Q；どろっぴ or どろっぴサテライトの利用頻度はどれくらいですか？

最も多かったのが月1～3日で37.7%、次に週1～2日が29.4%でした。初めて来る人にとっては、「いつも利用している人ばかりなのかな？」と思われるかもしれませんが、案外皆さん自分のペースで利用しているようです。

別の調査では、ひろばを週1回程度以上利用していると、ひろばから地域への繋がりがふえるという結果（※1）も あります。

“子どもを遊ばせたいとき”の利用だけではなく、“予定がないとき”にどろっぴに来てくれる人が多かったのは、嬉しい結果です。そうそう、何もなくてもただ、ふらっと、お立ち寄りください。



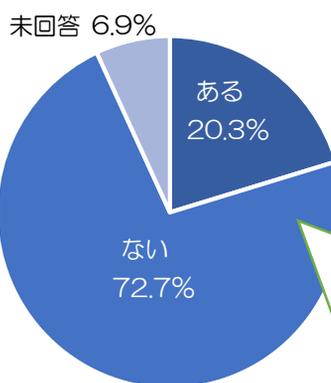
どのようなときに行きますか？ （複数回答/上位3項目）

子どもを遊ばせたいとき 80.1%

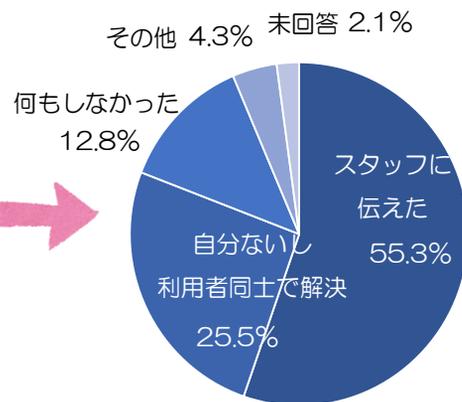
予定がないとき 66.2%

子どもの体調や機嫌をみて 29.4%

Q；どろっぴ or どろっぴサテライトにいる時に困ったことはありますか？



「困ったことがある」の中には、「子ども同士のおもちゃの取り合い」「自分のトイレの時」「食事の時、一人でどうしたらいいか困った」「下の子の世話中に上の子が外に出たがった」といった声が聞かれました。



困ったときの対応方法について、「スタッフに伝えた」「自分ないし利用者同士で解決」が2017年度と比較し大幅に増え、「何もしなかった」が減っていました。当事者同士で解決できなければ、まずはスタッフに伝えてください。「困ったなあ」と思っても言えないまま、モヤモヤしながら帰らないでくださいね。顔見知りができたら誰かに聞いてもらったり、一緒に話し合いながら解決できるといいですね。

（※1：2018年に実施した横浜市3歳児健診調査によれば、地域子育て支援拠点・親と子のつどいの広場の利用が週1回以上の人、週1未満の利用の人や利用がない人に比べ、地域社会性（地域の中で過ごし、地域の人たちとともに子どもを育てている感覚や行動）が高いという結果が得られています。子育てでは身近な地域の知り合いに助けられることが多いです。ひろばをきっかけに、地域とのつながりが増えるといいと思います。

Q；子育ての相談に対応する 横浜子育てパートナーを知っていますか？

横浜子育てパートナーは、利用者の子育てに関する個別相談や、関連制度・施設等の円滑な利用を支援する専任スタッフです。2015年度よりどろっぶに、2017年度よりサテライトに専任スタッフが常駐しており、2018年度は、双方での認知度がほぼ同じ7割強になりました。

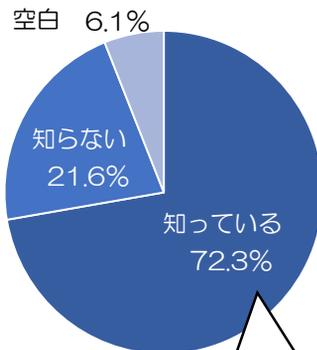
子育てパートナーに相談したいこと（実際したこと）（複数回答）については、「子どもの発育」「子どものしつけ」について、約1/4程度の方が相談したい（した）と思っていることもわかりました。

パートナーに相談したいこと（実際したこと）	割合
子どもの発育	28.1%
子どものしつけ	24.2%
子どもの生活	19.9%
子どもの健康	16.0%
就園・就学	13.0%
地域情報	11.3%
親の介護	8.2%
親自身	5.6%
子どもと家庭	4.8%
親の仕事	2.2%

子育てパートナーのもとには、子どものことに限らず、様々なご相談が寄せられています。

また、来館での対面相談だけに限らず、電話相談も可能です。

子育ての中で困ったことや不安を感じることがあった場合には、気楽な気持ちで相談してください。



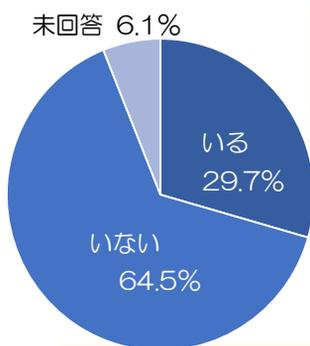
利用したことがある：8.2%（19名）

横浜子育てパートナー

受付；火曜～土曜
9：30～16：00

密横浜子育てパートナー
専用電話番号
大倉山
：045-547-1180
網島
：045-547-1182

Q；近所で子どもを預かってくれる人はいますか？



近所で子どもを預かってくれる人がいる人は29.7%でした。2017年度と比較すると、“いる”の割合が多少増えています。以前の調査によれば、横浜で子育てをする家庭のうち、アウェイ育児（父母ともに出身が横浜でない）をしているのは75%にのぼります。どろっぶを利用する中で、近所の知り合いが増えたり、子育てサポートシステムを利用している人がいるのかもしれませんが。近所で子どもを預かってもらえる人がいると、いざというときに安心です。

Q；どろっぶでは、ひろばの中での一時預かりについて検討しています。

ひろばで子どもを預ける際に重視するのはどのような点ですか？（2つまで）

最も多かったのは急な預かり対応（57.6%）

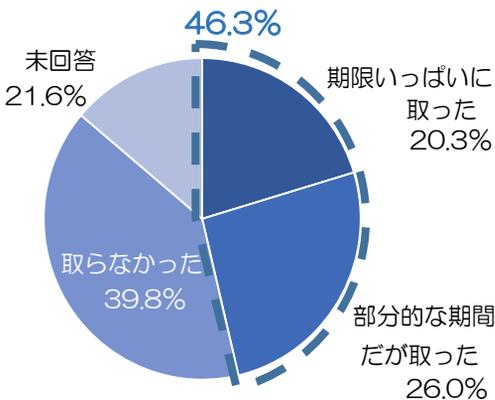
でした。親の急な体調不良など、「今、この数時間だけ子どもを見てほしい」ということ、子育てをしている中でよくあることなのではないかと思えます。また、慣れている人の預かり（32.5%）、慣れている場所の預かり（29.9%）も約3割でした。予定のある預かりと異なって、急な一時預かりは、「自分が頑張ればなんとかやれるから」と後回しにしたり、配偶者に相談するのを躊躇される方もいると聞きます。

ひろばだからこそ実現できる一時預かりとは？ どろっぶではこれからもニーズに合わせた一時預かりを検討していきます。

預け先に重要なこと	割合
急な預かり対応	57.6%
値段が手ごろ	46.8%
慣れている人の預かり	32.5%
慣れている場所の預かり	29.9%
何かあった時の対応保証	24.7%
時間の融通がきく	9.1%

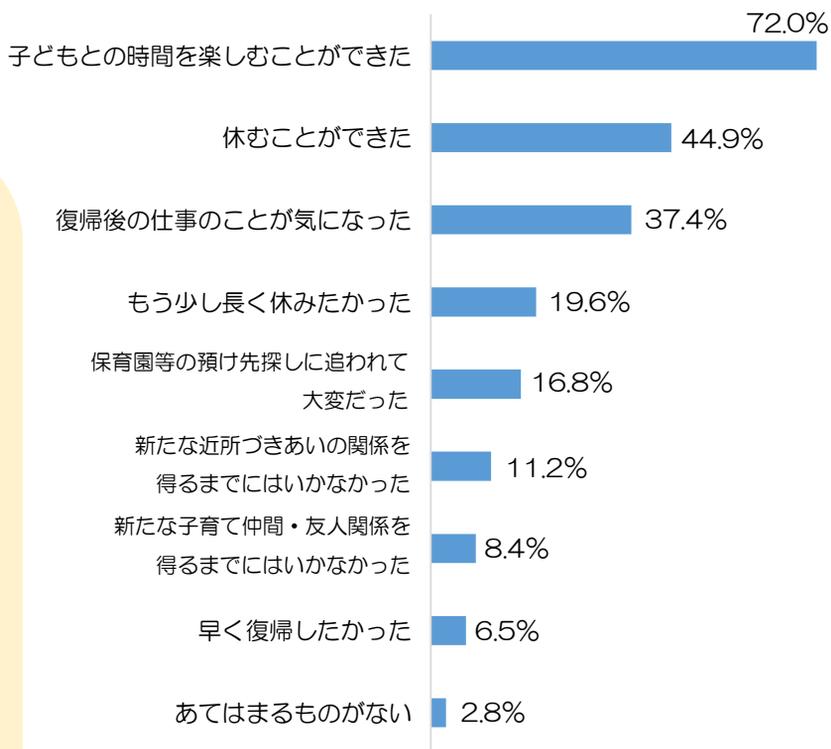
値段（1時間あたり）については、多い順に
¥500（12.6%）、¥1,000（7.4%）、¥800（5.2%）でした。
時間については2～4時間という回答が多く寄せられました。

Q；あなたは育児休業（休暇）をとりましたか（取得中の方は現在の状況についてお答えください）。



期限いっぱいにとった人、部分的な期間だけがとった人を合わせると、46.3%が育休を取得していました。働く親の割合は年々増加しています。

Q；育休後の気持ちについて教えてください（複数回答）



育休後の気持ちについては、「子どもとの時間を楽しむことができた」が72.0%が多かった一方で、「復帰後の仕事のことが気になった（37.4%）」「もう少し長く休みたかった（19.6%）」も2～3割いました。また16.8%が「保育園等の預け先探しに追われて大変だった」と回答しており、育休中は預け先探しが大変であり、育休を十分に満足して過ごせていないのかもしれない。

どろっぴ・どろっぴサテライトの子育てパートナーには、育休復帰した方からの相談も寄せられています。また、ひろばでは、育休復帰後にあたる4～5月の土曜に、保育園・幼稚園入園後座談会等も開催しています。

育休復帰後は、子どもがなかなか保育園に慣れてくれなかったり、休みがちだったり、寝るのが遅くなってしまったり。思い通りにいかないことで悩むことも多いと思います。そんな時はお休みの日にどろっぴ・どろっぴサテライトに遊びに来てくださいね。一人じゃないから。みんなで話して一緒に新しい生活に慣れていってくださいね。

港北の幼稚園・認定こども園・保育園選びはびーのびーのガイドをどうぞ（2020年度版・6/5～ひろば受付等にて販売）

幼稚園・認定こども園・保育園に入る前に利用できる場所・制度などの子育て情報も満載！

★とじこみ付録「ENDOCOリスト」「ENDOCOまっぷ」

先輩ママ・パパの体験談を参考にしてみました！

【1】見学のときに確認する項目をまとめられる「ENDOCOリスト」

【2】本誌掲載園すべてが載っている「ENDOCOまっぷ」

★巻頭コラム「ママ先生からのメッセージ」

NHKEテレ「すくすく子育て」などでおなじみの、ママ先生こと大豆生田啓友 玉川大学教授が本誌だけのために書き下ろし

★今知りたい！幼児教育・保育無償化ってどうということ？

2019年10月1日に施行される制度についてわかりやすく解説！

★幼稚園・認定こども園・保育園ってどんなところ？

先輩ママ・パパのインタビュー、園生活の流れや園選びのスケジュールなど



<自由記述から（一部抜粋）>

Q；ひろばの居心地はいかがですか？

アットホームな雰囲気、昼食もお弁当を作らなくても後ろめたさがない。知り合いがいなくても来やすい。

初めはママさん同士ですでにコミュニティができており、若干居づらかったです。しかし、回を重ねる毎に話せる人も増え、居づらさはなくなりました。

みんな同じです！
誰とも話す人がいなければ、
まずはスタッフに
話しかけてみて
くださいね。

友人がなかなか作れない（でも子どもは楽しんでいました）。

広いので特定の場所にいなくてもよいので。

周りと話してもいい、話さなくてもいい、自由な感じがしやすいです。

子どもが複数いて家では大変だが、ここに来るとのんびり子どもと接することができた。多少目を離していても他の方が気にかけてくれたり・・・。

引っ越しで不安になっていた子供のことをみなさんが見守ってくれた。

Q；ひろばにいて困ったことの内容

私の体調が悪くなったとき

産後

子と離れたい時に子がべったりで離れてくれなかった。

産後だけではなく、親自身が体調が悪
い時・・・辛いですよね。
そんな時にはどろっぶの
ひととき保育（*一時預かり）を
利用してみても
どうでしょうか？

Q；感想

たまの利用ですが、他の所よりもおばあちゃん家に来た様な居心地のよさでホッとできます。土曜日も開いてるのもとても助かってます。ありがとうございます。

どろっぶのおかげで週末 本当に助かっています。私が働いているので、週末しかどろっぶの友達に会えないので。上の子が大きくなってきましたが、これからも遊びに来ます。

よく来るようになってから、話せる他の利用者さんが増えて、お願いごとなど伝えて手伝ってもらえるようになった。他の子が走っていたりこわいと思ったことはあるけれど、自分の子供が大きくなるにつれて対処できるようになって解消された。他のお母さんの子供への接し方を見て勉強になる。

おもちゃがもっとたくさんあったら良い（木のおもちゃ）。
使用済みおもちゃを洗ってほしい。

使用済みおもちゃは洗ったり、洗えないものは拭いたりしています。
おもちゃの量、クレバリンの設置は、検討していきますね。
ひろばの中で気づいたことは、些細なことだと思わず、ぜひスタッフに声をかけてくださいね♪

インフルエンザ等が流行している時の利用が不安です。
クレバリンの設置、消毒をできたらありがたいです。